

夏の花壇で楽しめる。鉢植えにも。

< 植物名 >

ツンベルギア
サンダンス

水やり

土の表面が乾く前に、水やりをする。

置き場所

日当たり、水はけのよい場所で管理する。

用土肥料

鉢植えには、月に1回液体肥料を施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木、タネまき

冬越し

寒さに弱いため、冬は暖かい室内に取り込む。

使い方 花壇、鉢植え

学名 Thunbergia

英名

属名 ヤハズカズラ

科名 キツネノマゴ

性状(分類) 常緑多年草または低木

原産地 中央～南アフリカ、マダガスカル、熱帯アジア他

花の色 黄・クリーム

開花期 6～10月

購入時期

草丈 100～300cm

ID 522

季節 夏 秋

JFコード 53089



冬越しと置き場所

日当たり、水はけのよい場所で管理する。寒さに弱い
ため、冬は暖かい室内に取り込む。

その他の解説

鉢植えには、月に1回液体肥料を施す。

特徴1

マダガスカルなどが原産の常緑多年草または低木。葉や茎が繁りすぎると花つきが悪くなり、ハダニもつきやすくなるので、適当に茎を間引く必要がある。

特徴2

高さ1m以上になるつる性草本。ツンベルギアの花色には、白・黄・橙・赤・紫・青などがある。熱帯アフリカ原産の常緑性多年草だが、寒さに弱い
ため、日本では一年草として夏に咲く花を観賞する。サンダンスは、鮮黄色で径4～5cmの花をつける。花芯の黒い部分が目立つ。生育が早く、栽培は容易。